

「地域密着型金融」の取組み状況について

(平成20年度)



I. 「地域密着型金融」への取組み方針

「地域密着型金融」への取組み方針

◆地域密着型金融(リレーションシップバンキング)は、地域金融機関の収益の源泉である地域経済を金融面から活性化させるために、お取引先の業績拡大、新事業の創業、事業の再生に係る支援等に従来以上に深く関与することで、結果的に金融機関の収益基盤を再構築していくといういわゆる「顧客満足度の向上」と「当行の収益向上」を両立させるビジネスモデルであると認識しております。

◆「地域との共存・共栄」という経営理念をベースとして、地域経済活性化に資する地域密着型金融を継続して取り組んでいくことが、将来的な当行の収益向上に繋がるものと考えております。

◆地域密着型金融の主旨は、平成21年4月からスタートした中期経営計画「リスタート・プラン」に盛り込み取り組んでおります。引続きこれまでの地域密着型金融推進の取組みを強化し、当行取引先の満足度(売上高・営業利益等)を向上させ、地元企業・地域経済の更なる発展に貢献できるように努めてまいります。

Ⅱ. 大項目毎の取組み実績

(1) ライフサイクルに応じたお取引先企業の支援強化

項 目	具体的な取組み	平成20年度の取組み実績
創業・新事業支援	◆産学官等との連携を強化し、ベンチャー企業育成及び新事業展開に資する提案型セールスを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●ベンチャーファンド投資実績:2先/35百万円 …成長見込める県内中小企業に投資しました。 ●宮銀ふるさと振興基金助成:8先/5.5百万円 …「産業開発部門1先」、「県産品・地域振興部門4先」、「学術研究部門2先」、「ベンチャー企業部門1先」 ●宮崎大学工学部大学院生向けにベンチャービジネス論をテーマに講義を実施しました。
経営改善支援	◆お取引先のニーズに応じたコンサルティング機能や情報提供機能を強化します。	<ul style="list-style-type: none"> ●退職金、年金についてのコンサルティングや確定拠出年金(401K)への移行をサポートしています。 …コンサル実施企業累計:88社、401K導入累計:20社 ●コンサルティング機能や情報提供機能強化のため、地区別に営業担当者向けソリューション商品等の研修を実施しました。
	◆外部機関との連携強化により、お取引先企業に対する経営相談・支援機能を強化します。	<ul style="list-style-type: none"> ●平成20年9月に外部連携強化の一環として、TKC九州会宮崎支部と包括提携を締結しました。 ●宮崎県内5箇所地域力連携拠点のパートナー金融機関として提携しました。

I. 大項目毎の取組み実績

(1) ライフサイクルに応じたお取引先企業の支援強化

項目	具体的な取組み	平成20年度の取組み実績
事業再生支援	◆本部と営業店との連携強化により、お取引先企業の再生支援ノウハウの共有化を促進し、債務者区分のランクアップへの取組みを強化します。	●本部と営業店との連携強化を図りながら、継続的に「元気復活大作戦※」に取り組んだ結果、20年度中に18先の債務者区分のランクアップができました。 ※元気復活大作戦とは、企業再生支援活動の裾野を広げ、営業店が自ら取引先の再生支援を行う活動であり、全行を挙げて取組み中です。
	◆事業再生ファンドの活用など多様な再生スキームの展開に取り組んでいきます。	●宮崎県中小企業支援協議会や事業再生ファンドを活用し、業界大手をスポンサーとし再生スキームに取組みました。
	◆中小企業再生支援協議会等外部機関を積極的に活用します。	●中小企業再生支援協議会との連携実績：持込件数6件
事業承継支援	◆行内外のネットワークの活用や情報蓄積により、ソリューション営業を強化し事業承継機能も強化します。	●平成20年7月に外部設立の事業承継ファンドに出資し、新たなソリューションツールを確保しました。 ●平成20年10月、提案型営業支援ソフトを導入し、営業店担当者による簡易自社株評価の作成が可能となりました。
	◆次世代経営者(企業後継者)の経営スキル向上のサポートと、リレーション強化に努めます。	●宮崎・鹿児島両県の取引先企業後継者を対象とした会の講義、研修内容の充実を図ることにより会員の満足度向上と会の活性化を目指します。

I. 大項目毎の取組み実績

(2) 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した 資金供給手法の徹底

項目	具体的な取組み	平成20年度の取組み実績
不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資推進	<p>◆無担保・第三者保証人不要型融資商品の推進や商品内容の見直しを随時行っていきます。</p> <p>◆動産・債権譲渡担保融資等を活用した貸出スキームの充実に向け、引続き検討していきます。</p>	<p>●無担保・第三者保証人不要型融資商品については、金利の見直しなど顧客ニーズにあった商品開発に継続的に取り組んでおります。</p> <p>●平成20年9月、動産(車両、機械等)を担保とする事業性ローン「産業革命」、「輸送革命」の取扱いを開始しました。</p> <p>●平成20年11月、肉用牛を担保とした融資枠(プロパーABL※)の取扱いを開始しました。 <small>※ABL(アセット・ベースド・レンディング)とは、企業の商品在庫等を担保に資金を貸し出す新しい形式の融資手法です。</small></p>
資金調達手法の多様化への対応	<p>◆業態特性に応じたソリューション営業ツールを拡充していきます。 (商品ラインアップの充実)</p>	<p>●多様化、複雑化する顧客ニーズに応えるために様々なアライアンス強化を図り、着実に実績を上げています。</p> <p>…医療機関債:1先/80百万円</p> <p>JCR中堅・中小企業格付紹介業務の取扱い開始</p> <p>確定拠出年金企業型:5先</p>
目利き能力向上に資する人材育成	<p>◆ソリューション営業に資する「法人営業マイスター養成研修」を継続して実施していきます。</p>	<p>●行内にて「法人営業マイスター養成研修」を開催しています。</p> <p>…参加人数:10名</p>

I. 大項目毎の取組み実績

(3) 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

項 目	具体的な取組み	平成20年度の取組み実績
地域の特性に応じたサービス提供	◆ 医業分野への継続的な取組みを推進していきます。	<ul style="list-style-type: none"> ● 県内3箇所で医療機関向けセミナー開催し、延べ289名の参加者がありました。 ● 医業担当行員のスキルアップのために「メディカル・マイスター養成研修」を開催しています。…参加者12名
	◆ 農業分野への継続的な取組みを推進していきます。	<ul style="list-style-type: none"> ● 県内2箇所で、農業生産者・食品加工業者向けに「食の販路拡大セミナー」を開催しました。…参加者63名 ● フードセレクションなど食品商談会を適宜開催し、商談が成立する事例も増えています。
地域社会への多様なサービス提供	◆ 地方公共団体等が取り組んでいる「地域行事」への参画・協賛を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ● 文化事業や社会貢献事業に積極的に参加しています。 「宮崎国際音楽祭」への協賛、当行冠コンサート実施 「宮日音楽コンクール」への特別協賛 「みやざき観光・文化検定」累計合格者133名 「宮日美術展」協賛、書道・絵画部門で頭取賞授与など
利用者の声を把握するための取組み	◆ 引き続き、お客さまのニーズを踏まえたビジネスモデルを展開していくために継続的な利用者アンケートを実施していきます。	<ul style="list-style-type: none"> ● 平成20年4月に営業店の店頭で「お客さまの声カード」を集中的に配布し、お客さまの声を活かした取組みを実施しました（具体的事例） …店舗・駐車場の整備、キャッシュカード・インターネットバンキングのセキュリティ強化など

Ⅲ. 実績数値の公表

主要計数の平成20年度実績

項 目	主要計数	平成20年度の実績
ライフサイクルに 応じた支援強化 地域社会への多 様なサービス提供	経営改善支援取組み率 ＝経営改善支援取組み先数／ 20年4月債務者数(除く正常先)	7.6% ※(187先／2,459先)
	再生計画策定率 ＝再生計画策定先数／経営改善支援取組み先数	77.5% ※(145先／187先)
	ランクアップ率 ＝ランクアップ先数／経営改善支援取組み先数	9.6% ※(18先／187先)
	創業・新事業支援融資実績	60件／759百万円
中小企業に適した 資金供給手法の 徹底	個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資への 取組み実績 (売掛債権担保融資・動産担保融資)	40件／1,551百万円

※正常先を除く先数